

## 脳神経外科

### 血管が詰まる（脳梗塞）3つの原因

脳卒中には脳梗塞・脳出血・くも膜下出血があり、脳出血は降圧剤や減塩などで血圧管理が進み大幅に患者数が減りました。一方、脳梗塞は脳卒中中の7割を占め増加しています。脳梗塞は3つのタイプがあり、①ラクナ梗塞、②アテローム血栓性脳梗塞、③心原性脳梗塞です。①は高血圧で血管壁が厚くなり、細かい血管が詰まります。②は太

い血管に動脈硬化によりアテローム（コレステロールの塊）がたまり、そこに血栓（血の塊）ができて詰まります。③は主に心房細動により心臓内に大きな血栓ができ、それが飛んで脳の太い血管を詰まらせます。脳梗塞は高齢になるほど発症しやすく、60〜70歳代は①や②が、80歳以上では③が多くなります。治療は著しく進歩していて、4時間以内であれば血栓を溶かし、6時間以内であれば血栓を取り除き治せます。薬による再発予防は脳梗塞のタイプにより異なりますが、予防の第一歩はやはり血圧のコントロールです。



石田 和彦

■ 脳神経外科・整形外科  
いしだクリニック



☎044-955-0250  
麻生区百合丘2-7-1  
<http://www.ishida-clinic.or.jp/>